

おおさか AALA

非核・非同盟・平和・友好・連帯

今月の読み物
◇2-3面:大阪AALA第60回総会「国際情勢」ダイジェスト◇4-5-6-7面:AALAカフェ第27回「フィラデルフィアのたたかう壁画たち」◇7面:世界の軍事費◇8面:世界の出来事一口メモ、文化欄

〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-6-11 黒石ビル3F
2022年6月1日 No. 592



2022.5.15AALA カフェ 壁画「COVID・・・みんなでコロナをやっつけましょう」
写真：安井倫子 記事：4ページ

美しいハーモニーの歌声が会
ではウクライナ連帯を訴える
つづきました。市民スピーチ
一郎さんのメインスピーチが
オレター、ピースデポの湯浅
運営委員の川崎哲さんのビデ
核兵器廃絶キャンペーン国際
組）代表のスピーチのあと、
共産党・社民党・れいわ新選
立憲4党（立憲民主党・日本
市民連合の二木さんが担当。
司会は、学生の西尾さん、

人も沢山いました。
くる代表の挨拶に耳を傾ける
らに座って舞台から聞こえて
が、暑さを避け、木陰や草む
旗を持ち参加していました
大半の参加者はグラウンドに

と。
な仲間に出会えてよかった」
参加でちよつと寂しかったけ
ど、今日は天気も良く、元気
会に顔を合わせた参加者は
00人が参加。久しぶりの集
か総がかり集会」には3、5
和といのちと人権を！おおさ
された「5・3輝け憲法！平
月晴れの大阪扇町公園で開催

2022年5・3おおさか総がかり集会
輝け憲法！平和といのちと人権を！

場を包み、力強いカジノ住民
投票請求署名の訴え、シング
ルマザーの生きづらさ・くら
しと貧困問題の市民スピーチ
とあつというまの1時間とし
た。最後に参加者全員で「戦
争やめろ」「いかそう憲法」の
ポテツカーを高く掲げてアピ
ールを実施。
AALAからは役員が3人
参加。上村は会場入り口でA
ALAの「戦争するな」の署
名を30筆集めました。イラク
戦争に反応して集めやすい署
名でした。（上村得世）



5・3輝け憲法！おおさか総がかり集会

大阪AALA 第60回定期総会 議案ダイジェスト「国際情勢」

この機関紙6月号が会員のみなさまに届くのは6月初旬です。大阪AALA第60回定期総会は5月28日(土)の開催ですが、残念ながら総会報告はタイミング的に7月号となります。

そこで5月号の総会議案ダイジェスト版で掲載できなかった「国際情勢」部分について抜粋して紹介することとしました。

1 ロシアのウクライナ侵略を巡って

(1) 長期化・泥沼化のロシアのウクライナ侵略

ロシアのプーチン政権によるウクライナへの軍事侵攻が、抵抗するウクライナ側との戦闘で長期化、泥沼化の様相をみせています。その中で、多数の民間人の犠牲を生み、国土破壊が広がりに続けています。

国連では、加盟国141カ国が賛成した「ロシアへの非難と即時撤退を求める決議」など3つの非難決議

が行われましたが、ロシアは無視したまま、国連憲章とジュネーブ条約をはじめとした国際人道法の無視・蹂躪を続けています。さらに許されないのは、プーチン大統領による露骨な核兵器使用の威嚇です。すでにウクライナで生物・化学兵器の使用の危険性も指摘されています。

ロシアの無法を重ねる侵略は即時中止すべきです。

(2) 国連安保理が国連事務総長の努力を全会一致で支持

国連の安全保障理事会は、5月6日、ウクライナ情勢に関し国連事務総長の努力を支持する議長声明を全会一致で採択しました。声明は「ウクライナの平和と安全の維持について深い懸念を表明」し、「すべての国連加盟国は国連憲章のもとで、平和的手段によって国際紛争を解決する義務を負っていることを想起する」と強調。グテレス事務総長の最近のロシア、ウク

5/6 安保理議長声明 (全文)
安保理は、ウクライナの平和と安全の維持に関して深い懸念を表明する。安保理は、すべての国連加盟国が国連憲章の下、平和的手段により国際紛争を解決する義務を負っていることを想起する。安保理は、平和的解決を探索する事務総長の努力に強い支持を表明する。安保理は、事務総長に対し、この声明の採択後、適切な時期に安保理に状況説明を行うよう要請する。

2 AALA諸国での動き

(1) アジア・アフリカ諸国

① ウクライナ危機を巡って、米国への批判を強める中国

ウクライナ危機を巡って、ロシア寄りの姿勢を米国などから批判されてきた中国が、「(侵攻の)原因は米国にある」との批判を強めています。中国は、1999年5月に生じたコソボ紛争に際してのNATO軍がユーゴスラビアの中国大使館を誤爆し、中国人3人が死亡した事件と重ね、「ウク

ライナ危機は、(米国に後押しされた)NATOが東方拡大を続けロシアとウクライナ間に紛争の種をまいた」と批判。「事態の責任はロシアの懸念を無視してきたNATO、とりわけ米国にもある」との発言を強めてきています。

② 東アジアの平和・安定めざす「ASEANインド太平洋構想」

東南アジア諸国連合(ASEAN)では、2020年以降の新たな共同体ビジョンづくりを始めました。それは、2019年のASEAN首脳会議で採択された「ASEANインド太平洋構想」の実践です。

4月1日、インドネシアの首都ジャカルタにあるASEAN事務局で、各国高官からなる「ASEAN共同体ポスト2025ハイレベル作業部会」の初会合が開かれました。その中で「ASEANインド太平洋構想」は、中国による南シナ海での力による現状変更に対するものであり、また、中国に対抗する米国の「自由で開かれたインド太平洋」構想に対するものになり、「(米国や中国に)対等に渡り合う自主性を再確認し、団結を強めるもの」と

関係諸国から高く評価されています。

すなわちこの「構想」は、「東南アジア地域での平和と安定を確保する環境の強化をめざす」としており、対立を深める米国、中国、ロシアといった大国が、東南アジア地域で協調できるような誘導する環境づくりという難題への挑戦ともいえるものです。この「構想」は、国連憲章などの国際法に加え、武力による威嚇と行使を例外なく禁じる「東南アジア友好協力条約(TAC)」を平和の規範と規定し、ASEAN10カ国と、TACを結んだ日米中ロなど8カ国でつくる東アジアサミット(EAS)を重視し、将来的には東アジア規模の友好協力条約締結を展望しています。特定の国を敵視したり排除したりせず、北朝鮮も含むASEAN地域フォーラムなども活用し、大国の協調を導いて平和と安定を実現する構想と言えるものです。

③ 米主導の「インド太平洋経済枠組み」(IPEF)

バイデン米大統領が5月22日に来日し、23日に東京で日米首脳会談が開かれました。

※3ページ上段につづく

**4/23 日米首脳会談
共同記者会見のポイント**

- ・日米は、米国が核兵器と通常戦力で日本防衛に関与する「拡大抑止」確保へ関係を含め緊密協議し、同盟を強化
- ・バイデン米大統領は中国による台湾攻撃時の軍事的関与を明言
- ・岸田文雄首相は防衛費の「相当な増額」への決意を伝達
- ・両首脳はロシアのウクライナ侵攻を残酷で不当な侵略だと非難
- ・バイデン氏は日本の国連安全保障理事会常任理事国入りを支持

**4/23 インド太平洋経済枠組み
IPEFの概要**

4本柱 「デジタル含む貿易」「供給網の強靱化」「クリーンエネルギー・脱炭素・インフラ」「税・反汚職」

狙いや立場 米：影響増す中国に対抗、日本：米国のTPP復帰の足掛かりに

参加国 日米や韓国、オーストラリアなど13か国。米国はさらに拡大を目指す

課題 関税引き下げは協議せず、米国への輸出拡大を期待するアジア各国への効果は不透明 ※京都新聞から

※2ページ下段からのつづき
米国が提唱する、インド太平洋地域における新しい経済枠組み(IPEF)について、バイデン米大統領が正式に発足を表明しました。ここには、ロシアのウクライナ侵攻により東欧地域での国際秩序が揺らぐ中で、米国は経済・軍事両面でインド太平洋地域に関与する姿勢を示すことで、台湾を抑える狙いがあります。

5月24日には、東京都内で「日米豪印(QUAD)」首脳会合も開かれ、中国に對抗して、法の支配に基づく「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた連携強化や、力による一方的な現状変更は認められないことを盛り込みました。

④ 香港行政長官の選出(略)
⑤ フィリピン大統領選でフエルディナンド・マルコス氏当選(略)
⑥ 韓国大統領に尹錫悦氏が就任

5月10日、韓国大統領に尹錫悦氏が就任しました。尹氏は、就任式で「朝鮮半島だけでなく、アジアと世界の平和を脅かす北朝鮮の核開発についても、その平和解決のために対話の扉を開いておく」と表明。さらに北朝鮮が非核化に転換するならば、「北朝鮮の経済と住民の生活を画期的に改善できる大胆な計画を準備する」と語りました。

⑦ スリランカで初ゼネスト(略)
⑧ 遅れるミャンマー正常化

2021年2月のクーデター後、ミャンマーの正常化を目指して、同年4月24日のASEAN首脳会議で確認された「5項目合意」(①暴力の即時停止②平和的解決に向けた全当事者による建設的対話、他3項目)を軍政当局は、自らも同意した合意を徹底して無視を続けています。

⑨ 東ティモール大統領選(略)
⑩ コンゴ共和国が核兵器禁止条約の批准へ61カ国目

アフリカ中西部のコンゴ共和国が5月17日、核兵器禁止条約の批准書を国連に寄託しました。国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)が同日発表しました。これにより同条約を批准したのは61カ国になりました。アフリカ大陸では12番目の批准国です。

ASEAN首脳会議で確認された「5項目合意」(①暴力の即時停止②平和的解決に向けた全当事者による建設的対話、他3項目)を軍政当局は、自らも同意した合意を徹底して無視を続けています。

⑨ 東ティモール大統領選(略)
⑩ コンゴ共和国が核兵器禁止条約の批准へ61カ国目

アフリカ中西部のコンゴ共和国が5月17日、核兵器禁止条約の批准書を国連に寄託しました。国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)が同日発表しました。これにより同条約を批准したのは61カ国になりました。アフリカ大陸では12番目の批准国です。

(2) 中南米諸国

① 中米統合機構(SUICA、加盟8カ国、現議長国「ベリーズ」と、カリブ共同体(CARICOM、加盟14カ国1地域、現議長国「パナマ」)は、5月3日パナマで外相会議を開き、ロシアによるウクライナ侵略を改めて非難するとともに、燃料・食料価格の高騰に共同して対処する方針を確認しました。

② ただ、ロシアの侵略を「支持」しているニカラグアは、SUICA加盟国で不参加でした。ニカラグアは、中南米やカリブ海の国々でつくる国際機関「米州機構」(OAS)から脱退しました。これは、強権化を進めるオルテガ大統領が連続4選を決めた昨年11月の大統領選について、OASが「自由でも公正でもない非民主的だった」との非難決議に反発した措置でした。

③ また、ウクライナ情勢が進展する中で、ロシアが「米国の裏庭」と呼ばれる中南米諸国、わけても、キューバ、ベネズエラ、ニカラグアとの連携を加速させています。これは、反米国家との関係を強化することにより、安全保障をめぐる米国との交渉を有利に進める狙いが伺えます。

④ 南米チリで新自由主義政策の転換を掲げる左派のガブリエル・ポリツチ氏が、昨年12月の選挙で、新興左派政党やチリ共産党などからなる左派連合の候補者として大統領選で勝利し、3月11日就任しました。就任にあたって、教育の拡充、格差是正など公約の実現に全力を尽くす決意を示し、外交では、中南米諸国との協力を含め、「いかなる大国にも決して従属しない」と

ASEAN首脳会議で確認された「5項目合意」(①暴力の即時停止②平和的解決に向けた全当事者による建設的対話、他3項目)を軍政当局は、自らも同意した合意を徹底して無視を続けています。

⑨ 東ティモール大統領選(略)
⑩ コンゴ共和国が核兵器禁止条約の批准へ61カ国目

アフリカ中西部のコンゴ共和国が5月17日、核兵器禁止条約の批准書を国連に寄託しました。国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)が同日発表しました。これにより同条約を批准したのは61カ国になりました。アフリカ大陸では12番目の批准国です。

(2) 中南米諸国

① 中米統合機構(SUICA、加盟8カ国、現議長国「ベリーズ」と、カリブ共同体(CARICOM、加盟14カ国1地域、現議長国「パナマ」)は、5月3日パナマで外相会議を開き、ロシアによるウクライナ侵略を改めて非難するとともに、燃料・食料価格の高騰に共同して対処する方針を確認しました。

② ただ、ロシアの侵略を「支持」しているニカラグアは、SUICA加盟国で不参加でした。ニカラグアは、中南米やカリブ海の国々でつくる国際機関「米州機構」(OAS)から脱退しました。これは、強権化を進めるオルテガ大統領が連続4選を決めた昨年11月の大統領選について、OASが「自由でも公正でもない非民主的だった」との非難決議に反発した措置でした。

③ また、ウクライナ情勢が進展する中で、ロシアが「米国の裏庭」と呼ばれる中南米諸国、わけても、キューバ、ベネズエラ、ニカラグアとの連携を加速させています。これは、反米国家との関係を強化することにより、安全保障をめぐる米国との交渉を有利に進める狙いが伺えます。

④ 南米チリで新自由主義政策の転換を掲げる左派のガブリエル・ポリツチ氏が、昨年12月の選挙で、新興左派政党やチリ共産党などからなる左派連合の候補者として大統領選で勝利し、3月11日就任しました。就任にあたって、教育の拡充、格差是正など公約の実現に全力を尽くす決意を示し、外交では、中南米諸国との協力を含め、「いかなる大国にも決して従属しない」と

表明しました。

3 フィンランド、スウェーデンがNATO加盟決定(略)

5月12日フィンランドの首相・大統領共同声明でNATO加盟支持を表明しました。フィンランドはこれまで軍事同盟非加盟の立場を続けており、NATO加盟は、「歴史的転換点」となる指摘されています。

スウェーデンのアンデション首相は、5月16日にNATOに加盟申請をする方針を正式に表明しました。19世紀前半から軍事的非同盟を外交方針に据えており、中立の立場からの歴史的な転換となります。

ASEAN首脳招き会議

4 米、中国包囲網狙い、ASEAN首脳招き会議

軍がクーデターで実権を握ったミャンマーを除く、ASEAN9カ国の首脳らと米国との特別首脳会議が5月12日、ワシントンで開始されました。バイデン米大統領はASEAN首脳らとの関係強化を図り、インド太平洋地域で影響力を強める中国への対抗を狙う、ASEAN諸国は、米中の一方に傾けない事情を抱えており、米側の思惑通りにことが運ぶか見通せない状況です。

AALAカフェ 第27回

2022年アメリカ報告
フィラデルフィアの
「たたかう壁画たち」
大阪AALA常任理事 安井倫子

5月15日(日)、AALAカフェ第27回は、「2022年アメリカ報告 フィラデルフィアのたたかう壁画たち」と題して、大阪AALA常任理事安井倫子さんを講師に、大阪AALA事務所で開催されました。参加者は10名で、講演の後、コーヒーやお菓子もつまみながら、熱心な意見交換が行われました。

ミューラル・アート、壁画
3月の後半にアメリカに行くチャンスがあった、フィラデルフィアとワシントンに行ってきました。

英語でMURALSミューラルといいいますが、これは壁画という事です。壁画という場合、日本語でウォール・ピクチャと訳されるし、日本では一般的だが、検索すると壁紙とかがでてくる。MURALSというのは屋外の建物の外側に描かれた絵のことをとらえる。日本にはあまりない習慣。

もともとは壁の絵ですがから古代史の中で何とかの壁画とかいうところに原点があつて、社会の状況とか人間の様子とか、生きている人を表すのがMURALSの意味です。

フィラデルフィアって？ 独立宣言が行われた

私は、70年代の公民権運動、黒人運動を調べて執筆したが、フィラデルフィアでの動きをとりあげてきた。その後もフィラデルフィアに行く中で、街を歩くとMURALSがいっぱいあつて、なかなかいいということに気付いて、継続的に見せてきている。

フィラデルフィアは東部のペンシルバニア州にある。市庁舎はきれいな建物で、近くに当時の植民地議



①独立宣言採択の当時の植民地議会議事堂
②ロッキーの像

会議事堂がある(写真①)。ワシントンに移るまでのアメリカの首都で、ここで独立宣言が行われた。美術館の前にロッキーの銅像があるが、映画ロッキーは実在ではないが、這い上がっていったところがこの街のケンジントン地域というスラム出身の英雄の話です(写真②)。



③市議会議場の壁画

壁画の数々
市議会議場にも壁画があります(写真③)。真ん中のマークは市のマークで、ブラックライブズマター運動の人々、警官に射殺された黒人が描かれている。



④マリOTTホテルの壁画



⑤ホームレス支援の壁画

ホームレス支援の絵
だいが初期の作品で、写真⑤の右側の青い窓は教会に併設されたホームレスのシェルターです。教会が要請してホームレスを支援するために描いてくれと言われ描いている。2000年まではこういうものばかりだった。コンセプトとして左のモデルになった人は実在の人。「インビジブル」と

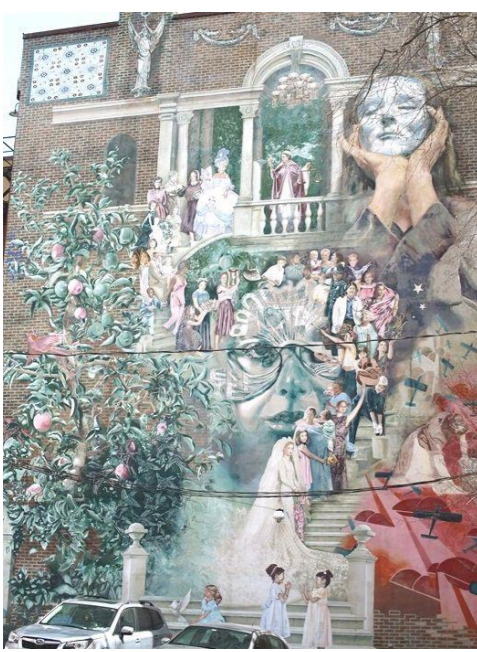
いう題。「ホームレス」が街にとつて恥ずかしい存在、隠すべき者という考え方を否定する。人間としてちゃんと生きていくことを主張。みんな実在の人が描かれている。

コロナ撲滅の絵
2021年に描かれた最新の絵で、COVID、みんなのでコロナをやっつけようというのを描いた(写真1ページ)。壁は大きな病院の壁で、病院の要請で描かれた。

園芸協会の要請の絵
写真⑥は園芸協会の要請で描かれた絵だが、一つひとつ、コミュニティとかいふところから要請があつて描かれる。それをミューラル・アート・フィラデルフィア(MAP)という団体が受けるかどうかを協議して、アーティストを決めてコミュニティと相談してどんな図柄にするか考えて描く。

女性解放運動の事務所の絵
アメリカで一番古い女性解放運動の事務所に描かれたプログレス・オブ・ウイメンズという絵で、モデルになつているのは実在の人(写真⑦)。真ん中にあるのがルーズベルトの奥さん。

LGBTの絵
LGBT事務所に描かれた絵(写真⑧)。2013年にこの絵の前に行った時にお祭り騒ぎでパレードがあつたり、お店が出たり楽しくやつておられた。黒人解放の英雄デュボイス今回中心に行ったのが



⑦女性解放運動の事務所の壁画



⑥園芸協会要請の壁画



⑧LGBTの壁画



⑪イタリア人街で「秋」

フィラデルフィアの南の方、サウスストリートというところを歩いた。私はこの壁画(写真⑨)が一番好きです。描かれている人物は、キング牧師よりも少し古い19世紀からの黒人運動の指導者のW・E・B・デュボイスという人で、黒人として初めてハーバード大学を出た学者。サウスストリートに入つて社会的調査を行い「フィラデルフィアの黒人(To Philadelphia Negro)」を出版した。デュボイスさんはサウスストリートの英雄という事で大きく書かれているが、彼だけでなく、右側(写真⑩)には、フィラデルフィアで唯一の黒人だけの消防団で、この2つが英雄として描かれているのが暖かく感じられる。エリートの英雄だけでなく、地域コミュニティのために命を落とした人なども入れている。

街の破壊に反対して
サウスの方はほとんどイタリア人街。「秋」という題の壁画(写真⑪)で、古い街を壊して新しいものを建てるのに反対ということにコミュニティが要請して、つぶさないようにと



⑩イタリア人街での壁画



⑨黒人解放の英雄デュボイスさんが描かれた壁画



⑩黒人だけの消防団の壁画

もともとはイタリア人街で金持ちも多く銀行などもあつたが、今はアジア系、メキシコ系などが多くなつている。
※6ページ上段につづく

※5ページ下段からのつづき
俳句インピース

俳句がテーマの壁画もある(写真⑬)。2013年に行った時に、フィラデルフィアの街中に、バス停なんか、英語の俳句、短いはいくがいっぱい掲示していたが、それをミューラル・アートがやっている。

この壁画の右上に文字があるが、折り鶴は平和のシンボルであると書いている。ササキサダコさんの逸話も含めて説明されていた。

大きな目の壁画

大きな目、若者の目です(写真⑭)。昔の若者と今の若者が一緒になって、歴史の中で共通の糸で結ばれて



⑬俳句インピース

いる、英雄と今の若者が結ばれていることを表したいとのこと。高校の体育館の壁に描かれている。高校生と相談しながら、高校生がアーティストに指導されながら描いた。壁画のほとんどが住民が筆をとって描いたものです。

ミューラル・アーツ・フィラデルフィア

なぜフィラデルフィアでこうした壁画が描かれることになったかについてですが、落書きが街にあふれて困っていた時の市長が、1984年に「落書撲滅ネットワーク」を作ったことから始まった。その時スカウトされたのがジェーン・ゴ



⑭大きな目の壁画



⑮ミューラル・アーツ・フィラデルフィア

ールデンという女性ともう一人の方です。この方たちは、落書きを消して犯人をつかまえるということだけでなく、再教育して彼らの生きる道をとという方針で運営された。これが96年に「ミューラル・アート・プログラム」という壁画を描くのに特化した組織として市が作った。そして2016年に再度名前を変えて「ミューラル・アート・フィラデルフィア」となった。
フィラデルフィアとはどんなところか？
北にニューヨーク、南にワシントンがある丁度中間あたりにある。ワシントンには電車2時間ぐらい。市の周辺部にブラックベルトと呼ばれていた黒人街

都市名	1950	1960	1980	2000
ニューヨーク	7,891,957	7,781,984	7,071,639	8,008,278
シカゴ	3,620,962	3,550,404	3,005,072	2,896,016
フィラデルフィア	2,071,605	2,002,512	1,688,210	1,517,550
デトロイト	1,849,568	1,670,144	1,203,339	951,270
ボストン	801,444	697,197	562,994	589,141
ワシントンDC	802,178	763,956	638,333	572,059

がある。わたしは今回は市の南の方を重点に歩いた。今は西の方も犯罪が多く問題になっている。
郊外は比較的裕福な白人が多かったが、2000年代には郊外からも裕福な白人が少なくなった。いわゆるトランプを生んだアメリカの衰退を表している。
黒人が人口の30%ぐらいで、今人口が増えているのはメキシコ系・南米系の人たち。中国系の方もおられる。
主要都市の1950年から2000年にかけての年代別人口推移(左の図)をみると、ニューヨークは微増だが、他は減少していて、

1980年代から減少傾向で、フィラデルフィアは73%に減少、シカゴ80%に、デトロイト54%にと、アメリカ経済の衰退が見てとれる。重化学工業が、まずは南部に。次は外国にということで、デトロイトは顕著にあらわれている。
フィラデルフィアに関しては、東大府的で、大企業でなく自転車とか繊維とか農産物・牛乳とかで少しはましだが、それでも空きビルが多い地区がある。2000年以降、人口推移がよこばいで、早めに産業構造の転換をはかり、病院・医療、観光、そしてニューヨークに近いということもあって安い住居を提供する、ニューヨークの若い働き手がフィラデルフィアに住むということもでてくる。
落書撲滅ネットワーク若き日のジェーン・ゴールデン



若き日のジェーンさん

※7ページ上段につづく



⑯ 和解の壁 PeaceWall

※6ページ下段からのつづき
和解の壁 PeaceWall
 96年に「ミューラル・アート・プログラム」の発足のあと、数々の作品をてがけたが、98年に、黒人もアイルランド系もどっちもしんどいからいつも対立し喧嘩が起こって大変な場所の地区で、黒人の少年が婦人をレイプしたということで大混乱になりそうな時に、市長が何とか和解のために壁画の話が出て描いた作品（写真⑯）。



⑱ 9・11後の壁画



⑰ 中国人街の壁画

て、どこに描いたらいいかも相談して描いた。こうしたことがまた評判になって壁画の注文が増え、2000年ごろには年間1000件ぐらいになったという。
中国人街の壁画
 中国人街での中国人移民の歴史を表したという壁画もある（写真⑰）。この建物の前を高速道路が通るといので反対して阻止した記念に描いたという。



⑲ 薬物依存症の施設の壁画

9・11アメリカ団結
 壁画の中には9・11の直後にアメリカの団結をよびかけるというものもある（写真⑱）。

薬物依存症の施設の壁画
 ユダヤ系の人たちの問題を扱う社会奉仕グループの薬物依存症のリハビリ施設の壁画「パースナル・ルネッサンス」（写真⑲）。ものすごく古いビルだが、イメージが変わった。

壁画アートまとめ
 フィラデルフィアの壁画は、ジェーン・ゴールデンさんの力、市政のバックアップ、市民のバックアップがあって、成立している。フィラデルフィアの壁画を守っていかうとする市民の意識（民主主義意識）がすばらしいと思っています。

主要国の軍事費(2021年)

順位	国名	金額(ドル)
1	米国	8007億
2	中国	*2934億
3	インド	766億
4	イギリス	684億
5	ロシア	659億
6	フランス	566億
7	ドイツ	560億
8	サウジアビア	*556億
9	日本	541億
10	韓国	502億
11	イタリア	320億
12	オーストラリア	318億
13	カナダ	264億
14	イラン	246億
15	イスラエル	243億

ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)発表
 各国軍事費(米ドル換算) *は推定値

日本は第9位で、自民党がめざすGDP比2%への倍増となると1000億ドル台となり、現時点比で世界第3位の軍事大国となります。

ロシアのウクライナ侵略に乗じて、「核共有」や9条改憲の動きが活発化していますが、自民党は、4月27日、「国家安全保障戦略」などの改定に向けた同党安全保障調査会の提言を岸田首相に提出しました。

提言では、「反撃能力(「敵基地攻撃能力」から改称)の保有」を明記し、攻撃対象を「指揮統制機能等を含む」としました。防衛費については、北大西洋条約機構(NATO)が加盟国に求める国内総生産(GDP)比2%以上の水準を念頭に「5年以内」の達成を目指す方針を盛り込みました。さらに、海外への武器輸出の要件を大幅に緩和した

「防衛装備移転三原則」の見直しも入れています。

4月25日に、ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)が「2021年の世界の軍事費」を発表しました。15位までを表にしました。「世界の軍事費は2021年も増え続け、史上最高の2・1兆ドルに達した。2021年の5つの最大の支出者は、米国、中国、インド、英国、ロシアであり、合わせて支出の62%を占めている。」などと説明しています。

「敵基地攻撃能力」保有へ

世界の軍事費
 2021年
 日本は第9位

世界の出来事メモ

5/10尹錫悦氏、第20代韓国大統領就任 …自由・成長優先、統合メッセージなし

「国民が主人の国を作る」
二極化・社会葛藤による危機
「自由」「速い成長」を通じた解決策のみ強調
統合と協治については一度も言及せず

尹錫悦(ユン・ソクヨル)大統領は5月10日、国会で行われた就任式で「自由、人権、公正、連帯の価値を基盤とし、国民が真の主人である国、国際社会で責任を果たし尊敬される国を、偉大な国民のみならず共に必ず作っていく」と語った。政治的分裂の原因として反知性主義をあげた同大統領は、社会と経済の二極化を解消するために自由を繰り返し強調した。

尹大統領は「私はこの国を、自由民主主義と市場経済体制を基盤として国民が真の主人である国へと再建し、国際社会で責任と役割を果たす国にしなければならないとの時代的使命を持って、今日この場に立った」として、このように述べた。

同氏は、民主主義の危機の原因は「反知性主義」だと述べた。「国家間、国家内部の過度な集団的対立によって真実が歪曲され、各自が見たい、聞きたい事実だけを選択したり、多数の力で相手の意見を抑圧したりする反知性主義が民主主義を危機に陥れ、民主主義に対する信頼を害して

いる」というのだ。「反知性主義」とは米国の歴史学者リチャード・ホフスタッターが用いた概念で、『アメリカの反知性主義』と題する著書で建国以来米国では知識人に対する嫌悪が日常になっていると言及している。

尹大統領は、このような問題を解決するためには「普遍的価値」である「自由」が重要だと述べた。同氏は「人類の歴史を振り返ってみれば、自由な政治的権利、自由な市場が息づいていた場所は、常に繁栄と豊かさが花開いた」と述べ「繁栄と豊かさ、経済的成長はまさに自由の拡大」と付け加えた。尹大統領は「自由市民となるためには、一定水準の経済的基礎、そして公正な教育と文化へのアクセスの機会が保障されなければならない」とし、「誰もが自由市民になるためには、公正な規則を守らなければならない」と語った。
…(略)…

北朝鮮に対しては、対話の扉を開いておくとしつつ「非核化」を前提にした。尹大統領は「私は、朝鮮半島だけでなくアジアおよび世界の平和を脅かす北朝鮮の核開発に対しても、その平和的解決のために対話の扉を開いておく」とし、「北朝鮮が核開発を中止し、実質的な非核化へと転ずるなら、国際社会と協力して北朝鮮経済と北朝鮮住民の生活の質を画期的に改善しうる大胆な計画を準備する」と述べた。そして「北朝鮮の非核化は朝鮮半島に持続可能な平和をもたらすだけでなく、アジアと全世界の平和と繁栄にも大きく寄与するだろう」と付け加えた。

(ハンギョレ新聞、2022.5.11から)

文化欄



絵手紙 津村よしえ

革新憩翼賛許さぬ春疾風
風花や心に和む窓の外
春愁や無検査入国在日米軍
大阪市福島区 生駒 清

俳句

五十年本土復帰は果たせたか
ウクライナ乗じて騒ぐ改憲派
9条は未来を拓く信頼度
大阪市旭区 近藤 正
六月は艦砲の雨おじいおばあ
土地盗られそのまま復帰50年
米基地のフェンスに記す米資産
大阪府四條畷市 西川 寛

川柳

大阪AALA
へのお誘い

会費 月800円(年9,600円) (25才以下は年3,000円) ※入会金 500円

*会費の会計年度は毎年4月から翌年の3月です。半期毎に4,800円づつご入金をお願いします。

*会費の中には機関紙代も含まれています。月初めに大阪AALAと日本AALAの機関紙を郵送いたします



発行

大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 (大阪AALA)
Osaka Asia Africa Latin America Solidarity Committee

〒540-0004 大阪市中央区玉造1-6-11 黒石ビル3F

TEL 06-6768-5360 FAX 06-6768-5361

E-mail: osakaaala@nifty.com HP: http://osakaaala.la.cocan.jp/

機関紙・宣伝委員会

